

乞掲示

Department of Mathematics, Kobe University, Colloquium Lecture

神戸大学大学院理学研究科  
数学教室談話会

日時： 2007年12月5日(水) 17:00~18:00

於： 神戸大学理学部B棟428-30号室 (B棟の4階奥です)。

講演者： 笠原 勇二 氏

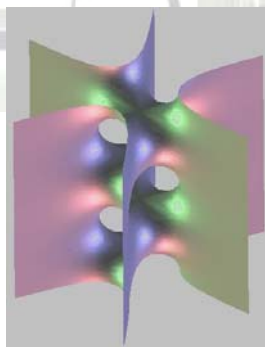
(筑波大学大学院 数理物質科学研究科 数学専攻)

講演題目： パラメータ表示による確率過程の極限定理

確率論における各種の極限定理は、(1次元)分布の収束を証明してから次のステップとして確率過程としての収束(関数型極限定理)を示すことが多い。しかし実は、初めから確率過程としての極限を考える方が逆に易くなる場合もある。今回は、確率過程の見本関数をパラメータ表示することによって得られるタイプの極限定理の手法を紹介する。

同日16:30より 数学教室 談話室(B棟4F)において講演者を囲んでお茶会を開きます。

皆さま、お気軽にご参加下さい。



問合わせ先： 神戸大学大学院理学研究科数学教室

〒657-8501神戸市灘区六甲台町 1-1

電話 :078-803-5605(渡邊 清)

EMAIL : [watanabe@math.kobe-u.ac.jp](mailto:watanabe@math.kobe-u.ac.jp)

